

救急症例検討会を実施しました

中消防署職員研修として、救急症例検討会を実施しました。

救急件数が増加し、また救急事案の内容も多様化しており、どの隊員も苦慮した経験を持っています。

そういった経験を発表することで、職員同士で情報共有をすることができ、更には様々な意見も飛び交うため、活動現場の視野が広がり、効果的な現場活動に繋がっていくと思います。

～症例内容～

- ① 乳幼児心肺停止事案について
- ② 救命の連鎖が成功した事案について
- ③ 呼吸苦を訴えていた事案について



最後に、呼吸状態の悪い人に行う補助換気の練習を行いました。最初は、呼吸のタイミングに合わせるのがとても難しく苦勞していましたが、練習を重ね技術を習得することができました。

今後も、このような研修を定期的に行い、知識・スキルの向上に努めていく予定です。



1・2・3・4・5・6 プシュ

1・2・3・4・5・6 プシュ